

ついでに レポート No. 376



日本共産党中央区議団議員 おぐり智恵子の

議員活動報告

自宅: 中央区日本橋浜町3-41-5-1002
Tel/Fax 3249-1762

発行・日本共産党中央区議団議員団 Tel 3546-5563
HPアドレス <http://www.jcpchuo-kugidan.jp/>

やめさせよう! 消費税10%

ストップ!! 「戦争する国」づくり

子どもからお年よりまで 笑顔が輝く中央区に



【略歴】1955年静岡県生まれ。日本女子大学家政学部住居学科卒。現在6期目。区議会区民文教委員会委員、地域活性化対策特別委員会委員長。消防団運営委員会委員。

日本共産党は、昨年末の総選挙で21議席となり、獲得した議案提案権をいかして、今国会に「政党助成金廃止法案」と「企業・団体献金禁止法案」を提出しています。

いま、安倍政権が、集団的自衛権行使容認の「閣議決定」を具体化する法案の準備を進めています。区民のみなさんから「安倍さんはこわい」「子どもや孫を戦場に送るような国にしてはならない」と署名も寄せられています。

私たち日本共産党中央区議団は、国会議員団・都議会議員団と力を合わせて、日本を「海外で戦争する国」にさせないため奮闘します。

私おぐり智恵子は、これからも、憲法をくらしに活かし「子どもからお年寄りまで笑顔が輝く中央区」をめざして力を尽くします。

提案します

区民の税金を★

★将来を担う子どもたちのために活かします

- 認可保育園を増やし待機児童ゼロに
- 18歳までの医療費無料化を
- 緑の公園や遊び場を

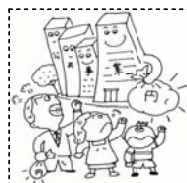


★高齢者の安心のために活かします

- 住み慣れた地域に特養ホーム、病院の確保を
- 介護保険料、国民健康保険料の引き下げを

★環境にやさしいまちづくりのために活かします

- 耐震改修助成を増やし住宅の耐震化を
- 無秩序なまちづくりから住環境を守るまちづくりへ



巨大開発より子育て・介護・環境第一に

安倍政権が、消費税の増税、社会保障制度の改悪、雇用破壊、教育の反動化をどんどんすすめていく中で、区民に一番身近な中央区が、悪政から区民の生活を守る防波堤の役割を果たすことが求められます。

ところが、日本共産党以外「オール与党」の中

中央区政は、安倍政権の社会保障切り捨て政策に追随して医療や介護などの福祉の切り下げや負担増をすすめています。

国民健康保険料は毎年値上げされ、「介護保険第6期」の保険料は12%引き上げる計画です。

区政はいまどうなっているのでしょうか。(裏面)

巨大開発優先の

まちづくりリノ-

7期28年の矢田区政は、オリンピックをテコにまちづくりを進めるとして、巨大開発を推進し、オリンピック選手村を含め、現在、区内で32の事業が進行中です。東京駅前八重洲地区では六本木ヒルズより高い250mの超高層ビルを2棟建設する(左下図)など、大規模な再開発事業が進められています。

また、市街地再開発事業には、この4年間で255億円の補助金を投入し、大規模開発優先の区政運営を進めています。

財政の力を区民の

ためにいかしてこそ

その一方で、区は「これから財政が厳しくなる」などとして、保育料の値上げや、4月からこれまで無料で利用できた区立駐輪場を

有料化するなど、区民に負担増を押し付けています。

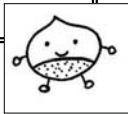
また、敬老買物券の支給(8千円→3千円)や、出産支援祝品(タクシー券3万円→1万円)を減額するなど、区民サービスの切り下げをおこなっています。

私たち日本共産党区議団は、保育料や保険料の値上げに反対し、国民健康保険事業に対し、昨年と同規模の繰入を行えば保険料の引き下げもできることを示して、区民への負担増を止めるよう求めてきました。

中央区は400億円を超える基金があり、財政力はトップレベルです。私たち共産党区議団は、区の財政力をくらしや福祉のためにいかすよう求めています。



皆さんと力をあわせて 実現してきました



●共通買物券の発行

日本共産党区議団は中小企業・商店活性化のため共通買物券の発行を繰り返し提案してきました。中小企業支援というより消費者向けだとして効果を疑問視する意見もありましたが、いまでは区民に定着した事業となっています。

区内の登録店舗で利用できる10%プレミアム付の買物券は、2000年に3億円発行から開始され、2009年から5億5千万円発行。新生児誕生祝(3万円)・敬老買物券(13年度から75~99歳=3千円・100歳以上=1万円)贈呈用にも活用されています。さらに発行額を増額するよう求めています。

●江戸バスの運行

「中央区は歩くまち」と言う区に対し、区内循環バスをくり返し提案。09年12月、江戸バスの運行が始まりました。



●耐震調査

地震に備え、日本共産党区議団は、建物の耐震改修に向けた職員によるローラー作戦(静岡県焼津市で実施)のような取り組みをくり返し提案。東日本大震災のあと、全ての建築物について外からの目視による耐震調査がおこなわれています。

●ひと部屋耐震補強

住宅全体だけでなく、ひと部屋だけの耐震補強にもつかえる制度を提案、補助が実現。

連載

日本共産党Q&A

Q: 「共産党は何でも反対」「予算に反対しているから実績がない」という人がいますか?

A: 日本共産党は、住民の要求を予算へ反映させるために努力する一方、予算の中身が住民の利益に反するものであれば、反対するのは当然です。また、住民要求をとりあげ、住民と力をあわせて予算に反映させたものを「実績」と呼ぶのも当然です。

公明党は「予算に反対しているから共産党には実績がない」などと宣伝しますが、公明党も結党から30年間の野党時代には政府の予算案に反対しながら、「教科書の無償配布」を結党以来最大の「実績」などと宣伝してきました。